

住民監査請求に係る要件審査表

監査請求提出日		年 月 日 ( )		監査期限(收受の翌日から60日)		年 月 日 ( )		記載者 :			
項番	項 目	確 認 事 項		確 認 状 況		備 考					
1	請求書の收受	様式第3号のとおり		様式第3号「住民監査請求に係る受付確認表」参照							
2	1 形式審査	(1) 請求書は定められた様式で作成されているか	請求の要旨		記 載 の 有 無	有 ・ 無					
			請求者	住 所		記 載 の 有 無	有 ・ 無				
				職 業		記 載 の 有 無	有 ・ 無				
				氏 名		記 載 の 有 無	有 ・ 無				
			請求年月日		記 載 の 有 無	有 ・ 無					
			監査委員名		記 載 の 有 無	有 ・ 無					
	(2) 氏名は自署されているか		自 署 の 有 無		有 ・ 無	有 ・ 無	注意：請求者氏名は自署				
	(3) 事実証明書は添付されているか		事実証明書の添付の有無		有 ・ 無	有 ・ 無					
	2 実質審査 (実質審査別紙へ)	(1) 請求人は正規か		西尾市の住民であるか		適 ・ 否	適 ・ 否				
		(2) 執行機関及び職員（怠る事実のときは不作為者）の指定はあるか。また、その者は市の職員であるか		具体的な職員の記載はあるか		有 ・ 無	有 ・ 無				
		(3) 請求の対象となっている行為は違法若しくは不当な特定の行為又は怠る事実に係るものであるか		財務会計上の行為であるか		適 ・ 否	適 ・ 否				
				請求の対象を特定できる程度の具体性があるか		有 ・ 無	有 ・ 無				
		違法・不当とする理由、あるいは怠る事実の記載はあるか		有 ・ 無	有 ・ 無						
(4) 行為又は怠る事実の結果、当該地方公共団体に損害が発生するか				有 ・ 無	有 ・ 無						
(5) 「必要な措置」の内容は正規か		「必要な措置」を求めていることが明確に記載されているか		有 ・ 無	有 ・ 無						
(6) 「請求期間」は正規か		行為のあった日又は終わった日から1年以内に監査請求がされているか		1年以内	・	1年を経過	「怠る事実」に係る請求期間については1年の期間制限の適用はない。				

項番	項 目		確 認 事 項	確 認 状 況	備 考	
3	請求の受理又は却下の決定	監査執行上の除外	除外に該当する事項はあるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己若しくは父母、祖父母、配偶者、子、孫若しくは兄弟姉妹の一身に関する事件又は自己若しくはこれらの従事する業務に直接利害関係のある事件ではないか</li> <li>・ その他（議会開会中の費用弁償等）除外事項に該当する事件ではないか</li> </ul>	非該当 ・ 該当	
		受理又は却下の決定	要件審査の各要件を具備しているか		受理 ・ 却下	
	補正が生じた場合の連絡先		住 所(自宅・会社・事務所等)			
		氏名及び電話番号(自宅・会社・事務所等)		自宅 携帯	注意：連絡時の時間帯の要望を確認する。	
請求人陳述の日程調整の連絡先		住 所(自宅・会社・事務所等)				
		氏名及び電話番号(自宅・会社・事務所等)		自宅 携帯		

**実 質 審 査 別 紙**

審査項目	審査内容				法的要件 の 具 備	違法性・不当性	
						違法性	不当性
1 請求人は合規か							
2 執行機関及び職員（怠る事実のときは不作為者）の指定があるか。また、その者は市の職員であるか							
3 請求の対象となっている行為は違法若しくは不当な特定の行為又は怠る事実に係るものであるか	財務会計上の行為	請求の対象を特定できる程度の具体性	違法・不当とする理由あるいは怠る事実の記載	事実証明		受理後に審査	
・ 違法又は不当な公金の支出							
・ 違法又は不当な財産の取得、管理、処分							
・ 違法又は不当な契約の締結、履行							
・ 違法又は不当な債務その他の義務の負担							
・ 上記4種類の行為が相当の確実さをもって予測される場合							
・ 違法又は不当に公金の賦課、徴収を怠る事実							
・ 違法又は不当に財産の管理を怠る事実							
4 行為又は怠る事実の結果、当該地方公共団体に損害が発生するか							
5 「必要な措置」の内容は合規か							
6 「請求期間」は合規か（行為のあった日又は終わった日から1年以内）							